

講演会 産業交流展 2010 経営革新セミナー

2010年11月10日

◆第13回中小企業による国内最大級トレードショー「産業交流展 2010」が2010年11月10～12日まで東京ビックサイトに開催されました。石原東京都知事による「東京都ベンチャー技術対象大賞表彰式」が行われ、弊社代表山本久男による講演会も行われました。

◆弊社代表は「トヨタ式全員参加改善活動」を30数年、日本企業に導入支援してまいりました。今回中国の会社(5,000名規模)へ改善活動導入しております。その経験を踏まえ、日本の大企業、中小企業と中国の大企業、中小企業を対比させながら、これからの日本の中小企業はいかにあるべきかについて、実践的な内容をお話致しました。



◆今回の講演内容（抜粋）

- ①日本の現状は最悪 <会社を支える国の構えが出来ていない>
- ②中国の実態は日本で考えても解らない <中国から学ぶべきものを真摯に考えよ>
- ③他国の心配をしている状態ではない <日本をどうすべきか>
- ④日本には蓄積された凝縮文化があるが <分子と分母の再確認が必要>
- ⑤経営のポイントは費用対効果 <企業経営のものさしで意思決定>
- ⑥成田の一軒家も解決できない政治とは何か <国の無駄を避けて通る政治>
- ⑦幼稚園児じゃあるまいし、150人も引率されて中国に行く
- ⑧負の資産をどう活用するのか <借金も財産の内、潜在資産の再確認>
- ⑨国の構えを早急に整備する <改善の思想は会社ばかりではない>

◆講演会の開催

- ・全国各地での講演会の依頼を承っております。
- ・このままでは日本が危ない！全国民一致団結して事の重大さにあたらなければならない時です。
- ・弊社山本が熱く語り、元気な日本復活を目指します。
- ・お問い合わせをお待ちしております。

